

2004年12月3日

JEITAアクセシビリティビジネスセミナー

～開催報告～

JEITA・AC&UD専門委員会では、2004年12月3日(金)に、Assistive Technology and Augmentative Communication (ATAC)と連携し、「これからのアクセシビリティ製品とUD製品の開発はどうあるべきか?」と題して、セミナーを開催いたしました。50名を超える関係者皆様にお集まりいただき、成功裡に終了することができました。

今後も情報通信機器のユニバーサルアクセス分野の市場活性化を推進すべく、JEITAアクセシビリティ事業委員会は努力してまいりますので、引き続きご指導、ご協力をお願いいたします。

【開催概要】

名称 JEITA アクセシビリティビジネスセミナー

会期 2004年12月3日(金) 午前11時15分～午後4時30分

会場 京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)会議室C2

主催 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)

協力 Assistive Technology and Augmentative Communication (ATAC)

参加費 無料

プログラム

「アクセシビリティ施策の動向について」

経済産業省 商務情報政策局 サービス産業課 医療・福祉機器産業室
課長補佐 渡辺 直人 氏

「情報バリアフリーに向けて」

総務省 情報通信政策局 情報通信利用促進課
課長補佐 有馬 伸明 氏

「活動紹介およびチェックリストの今後の方向性」

～JIS X 8341-2 高齢者・障害者等配慮設計指針 第2部:情報処理装置～
JEITA アクセシビリティ標準化専門委員会 委員長 市川 薫 氏

「WebアクセシビリティのJIS化とその動向」

～JIS X 8341-3 高齢者・障害者等配慮設計指針 第3部:ウェブコンテンツ～
株式会社インフォアシア 代表取締役社長 植木 真 氏

「日本及び欧米のアクセシビリティビジネスの現状」

～ アクセシビリティ情報機器等の普及、支援策に関する調査研究報告書～

JEITA AC&UD専門委員会 中邑 賢龍 氏

「ユニバーサルデザインとアクセシビリティビジネスを考えるシンポジウム」

～ アクセシビリティ市場活性化にむけたパソコンメーカーと専門メーカーの協業～

パネリスト(順不同):

テクノツール 株式会社	代表取締役	島田 務 氏	
日本エコロジー 有限会社	代表取締役	横田 和博 氏	
ファンコム 株式会社	代表取締役社長	松尾 光晴 氏	
株式会社日立製作所	ソリューション統括本部	事業戦略本部	小澤 邦昭 氏
日本電気 株式会社	パーソナル企画本部	エキスパート	鈴木 信幸 氏

セミナー風景



以上